

# 【第1号議案】2019年度活動報告 NPO法人731部隊・細菌戦資料センター

## 1. 理事会開催

### ① 2019年は計7回開催

1月17日、2月27日、3月25日、4月9日、6月11日、9月13日、11月27日

### ② 2020年は現在までに5回開催

1月8日、2月26日、4月15日、6月10日、7月1日

## 2. 市民教育事業（2019年度の講演会&ビデオ学習会）

### 1月31日(木) 第26回731部隊ビデオ学習会「森下清人さんの証言」(1回目)解説：[REDACTED]

[REDACTED] 昭和17年に少年隊に入隊し、少年隊教育後、柄沢班に配属されて、細菌の培養や、死体解剖の処理・細菌の感染実験の様子などを詳しく語る。特にマルタが、注射をされてからどのように、死んでいくかをガラス張りの部屋（観察室）に入れて、観察し、記録していく話は、残酷。写真は証言をする[REDACTED]（講演録は会報30号に掲載）

### 4月20日(土) 第8回総会、記念講演「ナチスの医学犯罪を考える」 講師：[REDACTED]

[REDACTED]の講演、ナチ時代に独自の優性思想によって、ユダヤ人医師や社会主義者が追放され、身体障害者や精神病患者に強制不妊手術を施し、その後にT4作戦で安楽死させたこと、また人体実験の対象者として、ユダヤ人、ソ連軍捕虜、ジプシーやポーランド人、強制連行された人々などがいたことなどを、資料を基に講演された。（講演録は会報31号に掲載）

### 7月19日(金) 第27回731部隊ビデオ学習会「森下清人さんの証言」(2回目)解説：[REDACTED]

実験される前の女性マルタとの会話のやり取り、マルタの中には、黒人やベトナム人もいたこと、1942年の閲兵式が雪の中で行われ、寒さに耐え長い時間、式が続いたこと、屋上からマルタに飴を投げたことなどを証言した。（講演録は会報32号に掲載）

### 12月11日(水) 第28回731部隊ビデオ学習会「森下清人さんの証言」(3回目)解説：[REDACTED]

1945年の少年隊3年次から4年次になるときに、細菌を大量生産したこと、また731部隊を撤退するときの、書類の焼却、初めて入ったマルタ小屋の様子やマルタの処理や小屋の焼却、列車で撤退した時の様子などを証言した。（講演録は会報33号に掲載予定）

### 3. 市民教育事業（2019年度の出張講演、731部隊展等）

年月日	行事名	演 題	講 師
2019年 4月30日(火)	横浜パネル展 「731部隊・100部隊・毒ガス戦」	731部隊について	
6月21日(金)	ABC企画ツアー事前学習会	731部隊と細菌戦について	
6月28日(金)	「731講演と合唱の夕べ」	731部隊と情報公開裁判について	
8月10日(土)	中央区の戦争展	731部隊は中国で何を行ったのか	
2020年 2月9日(日)	横浜パネル展 「日中戦争の実相に迫る！」	731部隊の細菌戦について	
2月9日(日)	府中731部隊展と講演 「知っていますか？『731部隊』」	731部隊と情報公開裁判について	

### 4. 国際協力事業（2019年度の訪中調査、交流等）

- 1月27日～1月30日 [ ] が浙江省義烏市に建設中の細菌戦記念館を訪問。  
2019年12月13日オープンのために資料提供や助言をした。
- 6月30日～7月6日 ABC企画と資料センター共催による義烏、常德ツアーで被害の聞き取り調査。
- 8月19日～8月23日 東アジア科学史国際会議（韓国全州全北国立大学）に [ ] が参加（ [ ] が書面提出）
- 11月27日 [ ] と大学院生3人が中国から来日。一瀬法律事務所にて懇談。

### 5. 情報発信事業（2019年は4回、2020年は1回、計5回会報を発行）

会報号数	発行日	内 容	
第28号	2019年 1月11日	一軍医博士論文の検証と『留守名簿』公開の意義— 『衛生学校記事』『化学学校記事』の公開請求裁判 731部隊と100部隊の展示が問いかける現在の問題	
第29号	3月25日	元731部隊航空班所属 志村久平さんの証言 コメント 私の父のこと 横浜「戦争の加害」パネル展 侵華日軍第100部隊・軍馬の細菌戦部隊	
第30号	6月26日	元731部隊第4部柄沢班 森下清人さんの証言（1回目） 『衛生学校記事』『化学学校記事』の情報公開裁判の展開 横浜で「731部隊・100部隊・毒ガス戦」のパネル展を開催 《寄稿》湖南省の戦争被害を明らかにする会に関する御協力をお願い	
第31号	11月22日	ナチス時代の医学犯罪—優生学 安楽死 人体実験 ナチスドイツと731部隊 東京・中央区の戦争展で「731部隊。100部隊」の展示と講演 731部隊関連遺跡の発掘調査すすむ—写真で追う時の流れ	

第 32 号	2020 年 4 月 15 日	731 部隊員の証言／第 4 部柄沢班 森下清人さんの証言 (2 回目) 三和さんが繋いだ人々 731 部隊関連の「情報公開裁判」に関する報告 横浜「731 部隊・100 部隊・毒ガス戦」パネル展の報告	
--------	--------------------	--	--

## 6. 調査研究事業 (情報公開裁判等)

①情報公開裁判(2件とも) 原告= [REDACTED] 訴訟代理人= [REDACTED]  
被告=国【防衛省は保管していないと主張している】

『衛生学校記事』提訴= 2013 年 11 月		『化学学校記事』提訴= 2016 年 9 月	
2019 年 1 月 17 日	第 20 回期日	2019 年 2 月 13 日	第 11 回期日
3 月 14 日	第 21 回期日	5 月 8 日	第 12 回期日
6 月 11 日	第 22 回期日	9 月 4 日	第 13 回期日
9 月 26 日	第 23 回期日	11 月 13 日	第 14 回期日
12 月 12 日	第 24 回期日	2020 年 2 月 12 日	第 15 回期日
2020 年 2 月 4 日	第 25 回期日	6 月 3 日	第 16 回期日 (コロナ禍のため延期)
4 月 23 日	第 26 回期日 (コロナ禍のため延期)	* 2019 年 4 月 13 日「第 2 回意見交換会」(中野ゼロ)	

『衛生学校記事』裁判の争点【当初 4 1 点を請求、裁判中に 2 8 点発見、現在 1 3 点を請求中】

①『衛生学校記事』発刊当時の [REDACTED] が 1976 年 10 月に死亡し、遺族が『衛生学校記事』89 冊を含む戦後資料や旧軍関係史料など合計 2028 点の金原資料を衛生学校に寄贈した。

衛生学校は、金原資料が持つ貴重性に鑑み「金原節三先生資料目録」を作成し 1982 年 9 月に「彰古館」に「金原文庫」を設立し全ての同資料を収納した。その後一旦 1995 年に全ての金原資料が防衛研究所に移管され金原文庫は廃止された。しかし翌 1996 年に防衛研究所から一部（金原業務日誌等）を残し、残りの金原資料全部が再び衛生学校に返還された（『衛生学校記事』は返還資料の中に含まれていた）。

裁判では、現在原告は、1995 年から 1996 年の金原資料の移管・返還に関わった衛生学校側と防衛研究所側の担当者の陳述書の提出を要求している。

②衛生学校『図書原簿』（手書き、1963 年～ 1977 年）の中に『衛生学校記事』の記載があり 2005 年 9 月まで図書室に保管されていた。被告（国）は 2005 年 9 月に赤線で消されているため廃棄されたと主張している。しかし廃棄手続きは規則で定められており廃棄簿に記載しなければならないことも判明している（「廃棄」や「廃棄文書番号」の記載もないので「廃棄処分」を意味していない）。しかも他の『防衛衛生』等は赤線部分が引かれても衛生学校に現存している。被告の主張には根拠がない。

③今後は、上記①の防衛研究所へ返還された金原資料の行方の解明や上記②の衛生学校図書室の図書原簿の二重線の意味の解明等から『衛生学校記事』の所在を追求して行く。

[REDACTED] の「追加意見書」を提出し松村証人尋問を行う予定。

### 『化学学校記事』の裁判の争点【1959年の発刊時からの全部を開示請求】

- ①被告は、当初、『化学学校記事』発行の記述は、1968（昭和43）年度以降の『化学学校史』にはなくなり、『化学学校記事』がいつまで発行されていたのか調査しても不明だと主張した。また被告は、『化学学校記事』16号が1970年1月に発行された事実を指摘されながら、不合理にも認否を拒否し続けた。被告の不誠実な訴訟態度を強く批判した結果、ようやく被告は2020年2月の準備書面で、『化学学校記事』第16号に関与した人物1名に接触し、『化学学校記事』16号の発行の事実を初めて認めた。しかし、その一方で「高齢であって体調面にも大きな不安があることから陳述書作成に協力を得られなかった」と弁明し『化学学校記事』がいつまで発行されていたのかを調査しようとしていない。
- ②これに対し、“『化学学校記事』第16号の編集・執筆者は、化学学校の校長、副校長、研究部員なので、『化学学校記事』第16号の編集・執筆の関係者と化学学校の20年史、40年史である『20年のあゆみ』『40年のあゆみ』に掲載されている1973年から1995年3月の間の化学学校の校長、副校長、研究部の役職員の名前を挙げて聞き取り調査を行うべきだ”と求めている。
- ③ところが、被告は「本件訴訟の争点と関連性がない」等と開き直って私たちの要請に誠実に応じようとしていない。

### ②ビザ発給拒否裁判

（細菌戦被害者遺族が2015年11月の戦争法反対の集会に参加するための来日のためのビザに対して、日本国が発給を拒否したことに對して、細菌戦被害者と集会主催者が2016年3月に国を被告にして東京地裁に提訴）

原告 日本側＝

中国側＝ (湖南省)、 (浙江省)

訴訟代理人＝

2019年4月18日 原告2名 の本人尋問

5月17日 最終弁論、結審

2020年1月30日 東京地裁・一審判決(請求棄却。現在控訴中、第1回期日未定)

### ③防疫給水部の研究

『留守名簿』100点を国立公文書館から謄写して入手。

『留守名簿』研究会に参加。

### ④研究者との意見交換

2019年8月5日 と一瀬法律事務所

## 7. 訃報

2019年8月26日 当NPO法人の活動に設立当初からスタッフとして活動されていたさんが逝去されました。御冥福をお祈りします。

11月10日 「偲ぶ会」が都内で行われました。

(上の写真は一瀬法律事務所にて)

2019年度

## 特定非営利活動に係る事業 会計収支計算書

2019年1月1日から2019年12月31日まで

NPO法人 731 部隊・細菌戦資料センター

(単位：円)

科 目	金 額	
(経常収支の部)		
I 経常収入の部		
1 会費・入金収入		
入金収入	0	
会費収入	263,000	263,000
2 事業収入		
(1) 市民教育事業 事業収入	114,252	114,252
(2) 調査研究事業収入	0	0
3 補助金等収入		
地方公共団体補助金収入	0	
民間助成金収入	0	0
4 寄付金収入	312,730	312,730
5 その他収入		
利息収入	0	0
6 特別会計からの繰入	0	0
経常収入合計		689,982
II 経常支出の部		
1 事業費		
(1) 市民教育事業 事業費		
講師謝礼(交通費分含む)	20,000	
会場費	9,700	
協賛費用		
2 管理費		
資料・コピー代	104,381	
訴訟費用	81,215	
来日費	0	
通信事務用品	173,209	
印刷製本費	265,503	
慶弔費	0	
交通費	22,420	
経常支出合計	676,428	676,428
経常収支差額		13,554
III その他資金収入の部		
1 固定資産売却収入	0	
その他の資金収入合計		0
IV その他資金支出の部		
1 固定資産取得支出	0	
その他の資金支出合計		0
当期収支差額		13,554
前期繰越収支差額		954,443
次期繰越収支差額		967,997

2019年度

特定非営利活動に係る事業(特別会計)

会計収支計算書

2019年1月1日から2019年12月31日まで

NPO法人731部隊・細菌戦資料センター

(単位:円)

科 目	金 額	
(経常収支の部)		
I 収入の部		
1 事業収入		
(1) 義烏市細菌戦史実陳列館への731部隊細菌戦資料提供の費用、航空機チケット費用	599,013	
当期収入合計		
収入合計		599,013
II 支出の部		
1 事業費		
(1) 731部隊細菌戦裁判記録PDF化手数料	136,362	
(2) 公文書館等の資料利用手数料	429,300	
(3) 航空機チケット2人分	218,620	
(4) 送料	6,174	790,456
2 一般会計への繰入	0	
3 特定非営利活動に係る事業会計への繰出		
当期支出合計		790,456
当期収支差額		-191,443
前期繰越収支差額		280,089
次期繰越収支差額		88,646

【第2号議案】2019年度収支決算

2019年度

会計貸借対照表

2019年12月31日現在

NPO法人731部隊・細菌戦資料センター

(単位：円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金	944,323	
仮払金	229,870	
流動資産合計	1,174,193	1,174,193
2 固定資産		
土地	0	
建物	0	
車両運搬具	0	
固定資産合計		0
資産合計		1,174,193
II 負債の部		
1 流動負債		
短期借入金	0	
未払金	117,550	
特別会計預り金	88,646	
流動負債合計		206,196
2 固定負債		
長期借入金	0	
退職給与引当金	0	
固定負債合計		0
負債合計		206,196
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産		954,443
当期正味財産増減額		13,554
正味財産合計		967,997
負債及び正味財産合計		1,174,193

2019年度

## 会計財産目録

2019年12月31日現在

NPO法人731部隊・細菌戦資料センター

(単位：円)

科 目	金 額	
<b>I 資産の部</b>		
1 流動資産		
現金預金		
現金	252,793	
当座預金 ゆうちょ銀行	691,530	
仮払金(経費未精算)	229,870	
流動資産合計		1,174,193
2 固定資産		
土地	0	
建物	0	
車両運搬具	0	
固定資産合計		0
資産合計		1,174,193
<b>II 負債の部</b>		
1 流動負債		
短期借入金	0	
預り金	0	
未払金	117,550	
特別会計預かり金	88,646	
流動負債合計	206,196	206,196
2 固定負債		
長期借入金	0	
退職給与引当金	0	
固定負債合計		0
負債合計		206,196
正味財産		967,997
負債及び正味財産合計		1,174,193



## 2019年度 年間役員名簿 (1/3)

2019年1月1日から2019年12月31日まで

### NPO法人731部隊・細菌鑑査センター

No.	役名	(フリガナ) 氏名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた 期間
1	理事	コンドウ ショウジ 近藤昭二		2019年1月1日～ 2019年12月31日	なし
2	理事	ワン シュアン 王 選		2019年1月1日～ 2019年12月31日	なし
3	理事	マツイ エイスケ 松井英介		2019年1月1日～ 2019年12月31日	なし
4	理事	ヤマベ ユキコ 山邊悠喜子		2019年1月1日～ 2019年12月31日	なし
5	理事	ナス シゲオ 奈須重雄		2019年1月1日～ 2019年12月31日	なし
6	理事	ワダ チヨコ 和田千代子		2019年1月1日～ 2019年12月31日	なし
7	理事	ミスミ タダシ 三角 忠		2019年1月1日～ 2019年12月31日	なし
8	理事	モトナガ ショウジ 元永修二		2019年1月1日～ 2019年12月31日	なし
9	理事	ヤマシタフ ユコ 山下扶甬子		2019年1月1日～ 2019年12月31日	なし
10	理事	コヤマ シンジ 小山慎司		2019年1月1日～ 2019年12月31日	なし

## 2019年度 年間役員名簿 (2/3)

2019年1月1日から2019年12月31日まで

**NPO法人731部隊・細菌戦資料センター**

	役名	+ (フリガナ) 氏名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた 期間
11	理事	ゴイノハル 五井信治		2019年1月1日～ 2019年12月31日	なし
12	理事	オノデラトオル 小野寺 通		2019年4月1日～ 2019年12月31日	なし
13	理事	ガオ フォン 高 鋒		2019年1月1日～ 2019年12月31日	なし
14	理事	リュウホイミン 劉恵明		2019年1月1日～ 2019年12月31日	なし
15	理事	フジタカカガ 藤田高 景		2019年1月1日～ 2019年12月31日	なし
16	理事	ハセガワ 長谷川さおり		2019年1月1日～ 2019年12月31日	なし
17	理事	オノケンジ 小野賢二		2019年1月1日～ 2019年12月31日	なし
18	理事	オニツカ タダリ 鬼束忠則		2019年1月1日～ 2019年12月31日	なし
19	理事	カヤノ カズキ 萱野一樹		2019年1月1日～ 2019年12月31日	なし
20	理事	イチノセ ケイイチロウ 一瀬敬一郎		2019年1月1日～ 2019年12月31日	なし

## 2019年度 年間役員名簿 (3/3)

2019年1月1日から2019年12月31日まで

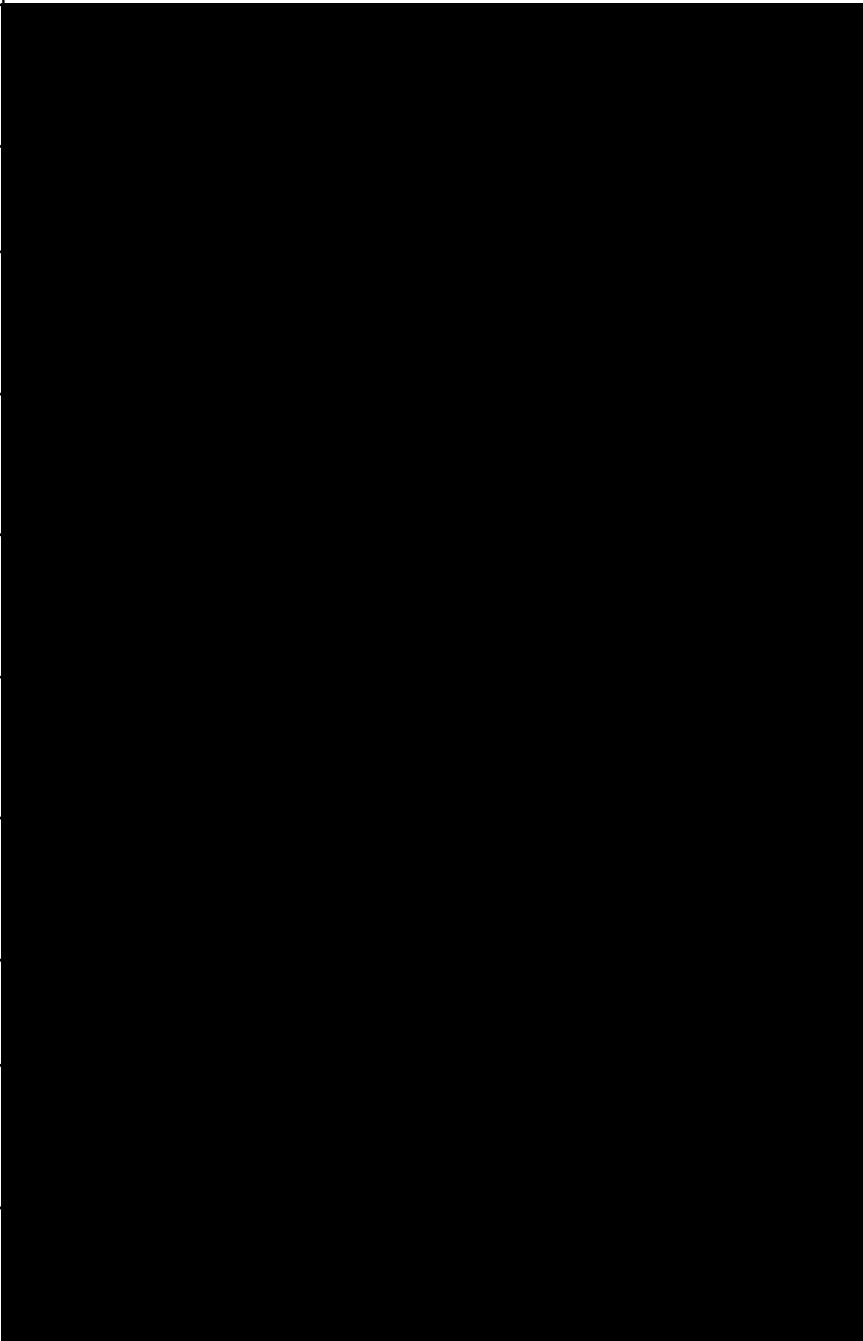
### NPO法人731部隊・経産省資料センター

	役名	(フリガナ) 氏名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた 期間
21	監事	カタヤマ シゲオ 片山茂雄		2019年1月1日～ 2019年12月31日	なし
22	監事	ハセガワ ナオヒコ 長谷川直彦		2019年1月1日～ 2019年12月31日	なし

社員のうち10人以上の者の名簿 (1/2)

2019年12月現在

NPO法人731部隊・細菌戦資料センター

	氏名	住所又は居所
1	近藤昭二	
2	王 選	
3	松井英介	
4	山邊悠喜子	
5	奈須重雄	
6	和田千代子	
7	三角 忠	
8	元永修二	
9	山下扶甬子	
7	小山慎司	

社員のうち10人以上の者の名簿 (2/2)

2019年12月31日現在

NPO法人731部隊・細尾戦術センター

	氏 名	住 所 又 は 居 所
11	高 鋒	
12	一瀬敬一郎	